

2022

3月
14日



沼津市教育委員会トップページ

<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/kyoiku/kyoiku/index.htm>

教育委員会への御質問や御意見等をお聞かせください。下記メールアドレス、電話、FAX、郵便でお待ちしております。
kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp



編集・発行
沼津市教育委員会
教育企画課
〒410-8601
沼津市御幸町16-1
TEL 055-934-4821
FAX 055-931-8977

沼津市の目指す教育：「誇り高い沼津を創造する貴(たか)き志を持つ人づくり」

青少年教育センター 教職員研修センター 視察&懇談会

12月の定例会は、保健センターで開催されました。開会の前に、同センター内にある青少年教育センターと、教職員研修センターの教育委員による視察及び職員との懇談が行われました。

青少年教育センター視察では、学校生活や対人関係等の不安を抱える子供や保護者との面接相談を行う相談室、学校復帰や社会的自立を支援する相談指導学級の教室等を見学しました。視察後には、青少年教育センターと教職員研修センターの職員との懇談会を開催しました。



相談室視察



相談指導学級の教室視察

青少年教育センターの所長や指導主事から、現在の状況や取組について説明を受け、質疑応答や意見交換を行いました。教育委員からは、「センターまで来るのができない場合には、訪問して相談を受けているか」との質問や、教育委員自身の経験から「困っている状態で足踏みをしている、相談しようというところに一歩踏み出せないでいる保護者や子供がいるのではないか」との意見が出されました。所長からは「来所できない場合は、電話で相談に乗っている。学校を通じて全家庭へパンフレットを配布しているが、早めの支援につなげるため、今後とも広く周知していく」との話がありました。



懇談会の様子

続けて、教職員研修センターの所長や研修アドバイザーと同様に、意見交換を行いました。教育委員からは「教職員が研修で知り合った先生と気軽に相談などができるようになれば、学校外でもつながるいい機会になるのではないか」との意見や、「センターに、学校の先生が相談する窓口のような役割があるか」との質問がありました。所長からは「相談窓口というものは無いが、研修アドバイザーが個別訪問の際に、先生方から授業のことだけでなく、教職生活の中の悩みを相談され、フォローするよう話がありました。」

「ICT機器を活用した学習を、自分も体験してみたい」との感想が教育委員から出されました。現地視察と懇談会を通して、教育委員は両センターの現状や課題を把握することができました。また、両センターも、教育委員からの意見や助言を、事業の工夫につなげていくことができます。今後、教育委員の知見を深めるとともに、各教育施設の事業をよりよいものとしていくために、教育委員の視察を行ってまいります。



定例会の様子

令和4年度
上半期会議予定

◆定例会

4月21日 (木)
5月17日 (火)
6月3日 (金)
7月21日 (木)
8月16日 (火)
9月8日 (木)